

平成18年6月 試験研究業務月報



熱心に講演を聴く組合員

課題名 中丹牛群検定組合総会で稲発酵粗飼料の利用を啓発

要 旨

第21回通常総会が盛大に開催され、生産調整の中、組合員からは牛群検定の継続実施で効率的な飼養管理を進め、難局を乗り切っていこうとの意気込みが感じられました。議事終了後の研修会では、稲発酵粗飼料の給与事例について講演し、育成牛・乾乳牛への利用推進と乳量・乳質への影響について紹介しました。

京都府畜産技術センター